

2026年度 和泉短期大学 シラバス【児童福祉学科】

授業科目名 科目ナンバー	保育内容の総合的指導法「音楽表現」 Ⅲ-6-2-2 ⑤-3		教員氏名	山本 美貴子		
学年	1年		開講学期	後期		
授業形態	演習		単位数	1単位		
必修・選択	保育士・幼免必修		実務経験	幼稚園教諭	13年	
テーマ	「領域表現」のねらい及び内容から「音楽表現」の理解を深め、具体的な保育方法を実践的に学ぶ					
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○ ○	
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する				
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける				○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う				
授業の概要	幼稚園教諭としての実務経験を基に、多様な保育実践事例を通して音楽表現の指導法を概説する ①理論学習：乳幼児の教育や保育に関わる基本的な考え方、幼児期の終わりまでに育ってほしい具体的な姿、「領域表現」のねらい及び内容、乳幼児期の遊びや生活、音楽表現の特徴、音楽的な発達の姿について等)学ぶ ②演習：うた遊び・音楽遊び・音楽活動の実践を通して、遊びや生活における乳幼児の素朴な音楽表現の特徴、歌でコミュニケーションする音楽の役割等を理解し、創作活動を通して実践的に学ぶ。 ③主体的で対話的な深い学びを通して、より豊かな感性や表現を育む具体的な保育場面を想定した「保育計画の立案」、保育者の表現力・言葉掛け・環境構成等を実践的に学ぶ。 ④授業「子どもと音楽」との連携により、子どものうた・歌遊びの多角的な指導法を実践的に学ぶ。					
授業の 到達目標	1.「領域表現」のねらい及び内容を理解した上で、遊びや生活における乳幼児の音楽表現の特徴、発達の姿、コミュニケーションとしての音楽の役割等を説明できる。 2.保育者役・子ども役を互いに体験する模擬保育の演習により、発達に即した創作、個性に応じた多様な実践法、一緒に音楽する子どもの心に寄り添い、想像性・創造性を育む援助を実践できる。 3.乳幼児のより豊かな感性や表現に至る成長の過程や音楽的な遊び・活動の具体的な場面を想起出来る。模擬保育の計画・実践により、保育の楽しさ、保育を改善する視点を説明できる。					
テキスト	講義プリント・ワークシートを授業・GoogleClassroomにより配布する					
参考書	「乳幼児の音楽表現」小西行郎ほか 中央法規出版					
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする					
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する					
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める					
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する					
	その他:					
成績評価方法	区分	割合(%)	内容			
	定期試験・ 筆記試験	0				
	授業内課題 ・発表等	45	模擬保育による創作表現の発表(創作した歌あそびによる)・創作した歌あそびの楽譜作成等			
	参加度・ 学習態度等	45	毎回のうた遊び・ゲームの演習(ワークシート作成・学習状況) 子どもの歌あそびの保育プランシート(年齢別)			
	その他	10	講義内容を生かした年齢クラス別 歌あそびと保育プランの リスト作成			
再試験	行う	行なわない 場合の 理由				

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	授業の目的と授業計画 幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領における「領域 表現」の音楽に関わる基本的な考え方を知る	
	授業外学習	講義で紹介された「幼稚園教育要領」文部科学省・「保育所保育指針」厚労省・「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」内閣府（平成29年3月告示）「領域表現」について読んで理解する	55分
第2回	テーマ 内容	音楽表現に関わる指導内容の方法①身体・手拍子・リズムにより音楽的な動きや言葉等で表現	
	授業外学習	<復習>ワークシート完成・歌あそび	55分
第3回	テーマ 内容	音楽表現に関わる指導内容の方法②日常生活の中の協同的な音楽表現（ジャンケン遊び・ゲーム・応答唱等）	
	授業外学習	<復習>ワークシート完成・歌あそび	55分
第4回	テーマ 内容	音楽表現に関わる指導内容の方法③ 言葉により伝え合う音楽表現（わらべうた・唱え歌等、日本語の慣習的な音楽）	
	授業外学習	<復習>ワークシート完成・歌あそび	55分
第5回	テーマ 内容	音楽表現に関わる指導内容の方法④わらべうた2（日本語の音楽的な特徴・音楽するフォーマットを理解する）	
	授業外学習	<復習>ワークシート完成・歌あそび	55分
第6回	テーマ 内容	音楽表現に関わる指導内容の方法⑤歌あそびの ヴァリエーション創り（ディスカッションにより乳幼児の意欲的な表現活動、創造的・想像的な音楽活動を目指す）	
	授業外学習	<復習>ワークシート完成・歌あそび	55分
第7回	テーマ 内容	グループワーク：模擬保育による創作発表① 活動の概要説明。「音楽表現に関わる指導内容の方法」で学んだ知識・技能を基に、創造的な音楽活動を考える	
	授業外学習	課題ワークシート作成による事前学習（歌あそび・ゲーム）	55分
第8回	テーマ 内容	グループワーク：模擬保育による創作発表② 創作「あそび歌」の完成。楽譜の作成	
	授業外学習	<復習>わらべうた・唱え歌・合いの手などの理論に基づく歌作り・採譜	55分
第9回	テーマ 内容	グループワーク：模擬保育による創作発表③ 楽譜・遊び方の完成・印刷	
	授業外学習	<復習>わらべうた・唱え歌・合いの手などの理論に基づく歌作り・採譜	55分

第10回	テーマ 内容	グループワーク: 模擬保育による創作発表④楽譜・遊び方の印刷。創作した歌あそびによる模擬保育の指導案を立案する(プランシート完成)	
	授業外学習	子どもの歌の楽譜・遊び方・指導方法の冊子完成・印刷	55分
第11回	テーマ 内容	グループワーク: 模擬保育による創作発表⑤リハーサル。ICT活用により、模擬保育リハーサルを動画撮影、自分たちの表現を客観的に評価・改善する	
	授業外学習	遊び方プランの完成(歌あそびを生かす言葉掛けや身体表現の創意工夫)	55分
第12回	テーマ 内容	模擬保育による創作発表と相互評価⑥: グループワークによる創作作品の保育実践プレゼンテーションと多様な音楽表現に触れ学ぶ	
	授業外学習	<予習> 楽譜集に掲載された他グループの歌あそび作品から学ぶ	55分
第13回	テーマ 内容	音楽表現に関わる指導法のまとめ: 毎回授業でのうた遊び・ゲームの演習を生かし、発達・年齢クラス別「歌あそびと保育プランのリスト」作成	
	授業外学習	毎回授業のワークシート完成、他学生の模擬保育形式の歌あそび発表のまとめ	55分

課題に対するフィードバックの方法

創作課題の発表・模擬保育体験により、相互評価・自己評価結果のシェアリングによって、成果と課題を可視化する。